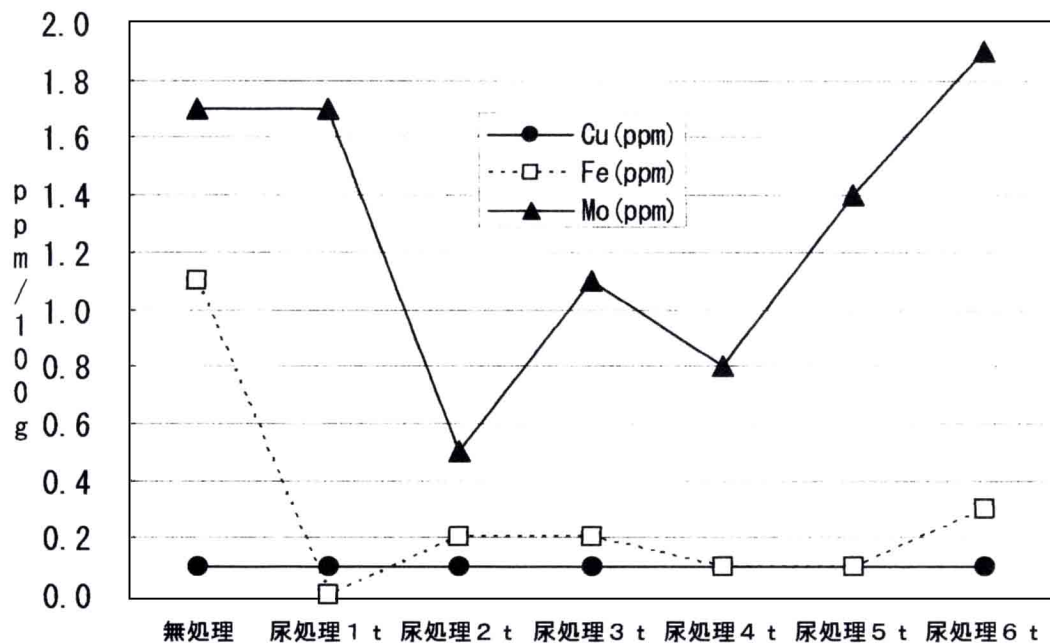


□銅：Cu、鉄：Fe、モリブデン：Moの変化（グラフ-8）



これらの成分については、含有成分が少ないため散布量に準じての変化はみられず、ばらつきがあった。

4. 考 察

豚尿処理活性水の散布量については、1～6 tまでの間では加里の成分は14mg程度上昇した。それ以外の成分について、土壌散布の場合ほとんど問題はない。

ただし、葉面散布剤として100倍液をながいもに散布したところ、散布しないところより葉の黄変が早まった事例もあり、葉面散布濃度について今後調査したい。

ながいも栽培における効果

1. 試験方法

植付時期	平成13年5月28日
品 種	ガソク短太正
種 芋	1年80gガソクつき
栽植距離	畦幅110cm×株間24cm (800m÷24cm=3,333株)
施肥設計	堆 肥 2,000kg
	苦土タンカル 200kg
	パワーリン 140kg
	ナチュラルパー 300kg
	NN トリオ有機 180kg (6月15日散布)
	ロング70 30kg (6月15日散布)
	尿処理活性水散布 2 t (6月4日散布)
	追 肥 646号 40kg (8月8日)
	646号 30kg (8月26日)
収 穫	11月16日